

仔 保

良改の路道

第 三 韓



道路改良會設立趣意書

邦家の陸運を昌にし公衆の福祉を進むるの途固より一ならずと雖も交通機關を完備する如き蓋し其の最も緊要なるものたるへし交通機關能く整備して各地の聯絡疏通爲に全きを得むか農村の開發振興始めて著しきを加へ都市の殷賑繁榮愈大なるを致し物價の如きも各地を通じて能く平準を保つことを得るに至るへく獨り平時に於て國運の進展に資する所極めて多きのみならず一旦有事の秋に際會せば國防上に至大の利便を供與す可きや固より疑を容れず。顧ふに明治の維新に方り開國進取の國は一たひ定まりたる以來海に陸に銳意じて交通機關の設備に専め成績の見るへきもの渺からず然るに其の最も普遍的の交通機關たる道路の施設に至りては他の交通機關何れも著しく發達したるに比して今尙遜色あるを免れず之を東京・横濱・大阪・神戸等の大都市の現狀に徵するも單に道路網の統一整備を缺くのみならず路幅亦狹隘にして其の缺點殆ど舉げて數ふ可がらず加ふるに雪雨一たひ到れば忽にして泥濘の巷と化し步行車行其の他交通上の困難名狀すべからざるものあり大都市の道路にして既に然り地方の道路に至りては其の不備更に甚しきものあり全國交通の幹線なる國道にして尙ほ渡船、賃錢橋に依り辛うして其の聯絡を取れるもの六十餘箇所の多きを算するのみならず路幅僅かに六七尺に過ぎざるの隘路あり勾配五分の一を超ゆるの急坂あり爲に人馬諸車の往來に支障を來すこと少からず此の如くむは産業の開發得て望むべからざるは勿論世界に卓越すと稱せらるる我邦天然の美景を内外に紹介すること亦至難なるへく曩に制定せられたる軍用自動車保護法に依る交通器具の普及獎勵策の如き固より其の效果を收むるに由なかるべし。我邦道路の不備今猶昨の如し是れ或は國土の地形自ら道路の開設に困難ならしめたるか爲なると封建諸侯が故らに交通の便を避け割據の風を成したる餘弊を承けたるものあるとに因るへしと雖も鐵道の開通を見るに及びて一時道路の必要閑却せられたるもの亦確に其の一因たらすんはあるず然れども鐵道と道路とは各其の職能を異にするのみならず鐵道の普及には自ら其の限度あり兩者相倚り相俟ちて相互に交通機關の效用を完うせしめざるへからず殊に近時道路を利用する快速力運輸機關の發達普及せむとするに當り交通上に於ける道路の價值愈顯著なるを致せり之が改善の一日至を曠うすべからざるや復言を俟たざるへし。近くは政府に於ても第四十一期帝國議會に際し多年の懸案たりし道路改良法案を提出し又國道の改修計畫を定め更に府縣道以下の道路改良を遂行して時運の要水に副はしめることを期せるか如し然れども世界の大戰新に戰まり列國平和の競争愈激烈を加へむとするの今日此の交通的主要機關たる道路の改良に關して單に政府の爲す所にのみ依頼して已むへけむや是れ予等同志胥謀り茲に全國の有志を糾合して道路改良會を設け汎く道路改良に關する方策を講究して速に其の實を擧げ以て時勢の進運に資せむとする所以なり囊くは有志諸家の奮つて本會の趣旨を翼賛せられ其の目的を達成するか爲に一臂の力を致されむことを。

道路の改良第三輯月次

道路改良に就て……………副會長貴族院議員石黒五十二一

産業と道路……………理事陸軍中將佐藤鋼次郎一六

鋪木と木材防腐方法……………林學博士三浦伊八郎四三

雜報

道路改良會京都講演會記事……………八九